

学年通信 「羅針盤」

流山市立東部中学校第3学年 平成31年3月1日 文責：石川



卒業おめでとう そしてありがとう

正式な公立高校入学者選抜の結果は、3月6日（水）です。ここでは、私立の第一希望で合格した生徒、及び前期選抜で内定した生徒の学習方法を載せたいと思います。以下の生徒は、2年生の前で先輩として2月26日に自分の体験を発表しました。

（6組 高居 凌平くん）

志望校を決める際に、先生や親に相談すると思いますが、最終的に決めるのは自分自身です。後悔することのないよう選択してほしいです。自分の志望校の倍率が気になると思いますがあまり気にする必要はないと思います。どこの高校においても内申点と当日のテストの点数の合計で決まるので、試験当日までどれだけとれるかが勝負です。今やることを丁寧にこなしていくことです。

（5組 今福 帆波さん）

試験当日に力を発揮するためには集中力が必要です。そのために授業に集中するようにしました。しっかり聞くことでテスト中も先生の言ったことを思い出せることもありました。また効率のよい学習をすることも大切です。帰宅してからの学習時間は2時間くらいだと思います。今日は漢字、明日は英単語、今週中にワークの何ページまで、とノルマを決めて学習すると達成度も変わってきます。

（5組 中山 凜香さん）

志望理由は、2つありました。一つ目は真面目な校風です。二つ目は部活動の積極性です。私は部活体験に何回か行きましたが、練習内容を生徒自身で考え、生徒同士でアドバイスをしながら進めていくことに驚きとあこがれを抱きました。声出しや、返事、素早く動くことやボール拾いなど、普段の部活で学んだことがどこまで発揮できるかが大切だと感じました。



卒業に向けてー3年生初めての担任より

（1組担任 小曾根健太）

3年前の入学式、皆さんと同じ日に東部中学校に来ました。そして今日まで一緒に過ごすことができ嬉しく思います。本当に幸せな3年間を過ごすことができました。今まで支えていただき、ありがとうございます。進学先での皆さんの成長を楽しみにしています。

（5組担任 花田芳樹）

毎朝、学級で卒業までのカウントダウンを行っていますが、その数字が減る度に、共に過ごしてきた生徒との別れが近づいている事を感じます。朝、学級に行けばクラスの生徒がいる、そんな当たり前の光景が、卒業式の翌日からなくなってしまうという事は、頭ではわかっている、実際に直面して、初めて実感するのもかもしれません。卒業まで残りわずかですが、縁あって3年間一緒に過ごす事ができた喜びと感謝を、生徒が幸せだったと思えるような卒業式を創って、最後に還元できたらと思っています。

◎3月の予定

（最終下校時刻 17：15 ☆：はしの日）

月	火	水	木	金
2月25日	26日	27日	28日	3月1日☆
後期志願 変更	後期志願 変更		後期選抜 検査	3年特別日課 開始～
4日	5日☆	6日☆	7日☆	8日
	3年生を送 る会	公立入学許 可候補者発 表9：00	シスター解 散式	卒業式予行 公立2次出願
11日	12日	13日	14日	15日
公立2次変 更 （給食最終）	卒業式	公立2次受 検日		公立2次発表 日
18日	19日	20日	21日	22日
	（1.2年学 年末保護者 会）		春分の日	修了式
25日	26日	27日	28日	29日
学年末休業				辞校式

この度は、お子様のご卒業おめでとうございます。この「学年だより」も3月号を持ちまして終了いたします。それぞれの進路に向かって、邁進されることを3学年職員一同願っております。今までありがとうございました。